

# 藤花便り 秋号

カフェ風車 子供食堂のお弁当作りを見学！

10月某日、カフェ風車で行われている取り組みの一つ、子供食堂を見学に行ってきました。

もともとカフェ風車は、地域のシニア向けサロンとしてイベントを開催してきましたが、2019年『子供達や子育て中の親などを地域で支えて行きたい』と考え、周囲の方々の賛同を得て子供食堂がスタートしました。コロナウイルスで一時休止していましたが、2021年1月、テイクアウトでの再スタート切りました。予約販売で30食はいつも完売です！最近は、地域の方が『子供たちに』とお菓子や手作りのお菓子を寄付下さったり、企業から食品の提供があったりと活動的です。予防センターの職員も企業や小学校などに働きかけ活動の場を広げています。機会がありましたら、ぜひ覗いてみてください！コーヒーもあります。

（詳しい内容はブログをご覧ください！）  
ケアハウス藤花も一緒に何かできないか検討しています！お楽しみに～♪

（介護職員 菅野）



シンさんのessay～



「2年前の今日」という写真が、何かの拍子で私のスマホ（携帯電話）画面に現れる。その度私は、「えっ、何この笑顔」、「密！（なんて人がたくさん！）」と驚くのです。そしてそのあとに、決まって訪れる感覚。なんだろう、この例えようのない胸の痛みのようなもの。2年前の11月1日、私たちはまだ誰もマスクをしていなかった。それから数ヶ月ほどして日本にも新型コロナウイルス感染症(COVID-19)がやって来た。ちょうどその頃、息子は晴れて大学合格し、私は引っ越しで東京へ訪れていた。その夜、築50年アパートのワンルームと一緒に過ごした缶ビールの私と息子には、明るい未来に向けての希望と笑顔しか無かった。それから1年半、初めての東京一人暮らしの若者には、全てが自粛とリモートの大学生活は厳しすぎたのだ。そして皆さんにとっても、また息子や私にもコロナ禍で失われた時間はとても大きかったかもしれない。とは言え、新しく得たこともきっとあったのでしょう。何はともあれ、今日も無事に生きている！ケアハウス藤花にお住まいの皆さん、開設22年を迎える11月1日を一緒に迎える事ができて心から嬉しく思っています。そして、今日も元気な皆さんに心から感謝いたします。これからも、小さな喜びを皆さんにたくさんプレゼントできるよう、職員一同、元気に頑張ります！！（施設長 菊地）

## 感染対策の一部緩和について

これまで、利用者の皆様方へ不要不急の外出は避けるようお願いしておりましたが、10月以降の北海道、札幌市内の感染者減少傾向により、施設感染会議等で検討した結果一定条件の元、施設での行動規制について、まずは試験的にではありますが11月1日より一部緩和対策をして、皆様のフレイル予防（体力低下予防）へ繋げていきたいと思います。もちろん十分に飛沫感染、接触感染、エアロゾル感染に注意して頂きながら一部緩和内容として、不織布マスク着用、手指消毒、市内近郊の外出〇、ワクチン接種が済んでいる人同士での外食〇（黙食、マスク会食必須、第三者認定制度許可店）、地域、町内会行事の参加など、館内共用部の利用一部〇と、入居者の皆様方へは10月の懇談会でお伝えさせて頂きました。全面解除までは集団生活の事とワクチン未接種の方達の事も皆さんと一緒に守っていく観点から、外泊、外からのご来館については今まで通り制限をさせて頂きます事をご了承下さい。

また、新型コロナウイルスの市内感染状況により、蔓延防止措置期間や緊急事態宣言期間となった場合、または同じ建物内で陽性者が発症した場合は、緩和対策は中止となります。感染対策としての新しい事は行えませんが、今できる事を取りくみながらリスクについては個人差があるので、きめ細かく対応を行っていきたいと思います。

（相談主任 松浦）

## 収穫の秋、今年もお芋が採れました

10月、待ちに待ったサツマイモ収穫！「さあ～皆さん、お願ひしますよ～。」と威勢よく声を掛け一斉に畑へgo！みんなで弦を持ち引っ張りましたが、昨年のような大量の収穫はなくボロボロと小イモが出てくるだけ(；ーー)何故実らなかつたのかはわかりませんが、小イモをみんなで何とか集めてクッキングの日を待ちました。10/21 午前中よりクッキング開始！今年はイモの数が少ない為、大学芋を作る事にしました。出来上がると室内が甘く香ばしい香りでいっぱいになりとても幸せな時間でした。（介護職員 菅野）



令和3年秋冬号  
発行責任者 菊地 伸

## 防災訓練行いました～！！

9月30日、夜間想定の避難訓練を行いました。本来であれば半年に1度必ず行っていたのですが、コロナウイルスの流行で集団活動が行えず。最近の感染者数が落ち着いてきた事から「今しかない！！」と訓練再開を決行。世界各国で見られる気象異常、国内でも大雨や地震など他人事とは思えない事が続いています。訓練後にはもっと本格的に…という意見も聞かれましたので、今回の避難訓練でのアンケート結果を少し紹介させて頂きます。

### ①火災時の避難の仕方、避難経路は理解できましたか？

- ・よくわかりました。けれど、いざとなれば？心配です。
- ・入居してより何回か訓練しましたので特に不安なく実施できたと思っております。
- ・コロナ禍の中での訓練は時間的にも縮小され、不充分で残念に思いました。しかし初参加の皆さんには自主訓練はどうゆう事か体験出来た事は今後の訓練に生かされ有意義だと思います。

### ②実際に避難をしてみて分からぬ事はありましたか？

- ・昼間は回りが明るいので避難は何とか出来ますが夜間の場合は大変だと思います。
- ・避難の方法など一寸わかりました。我先と争って大変だと思います。全員一か所に集めて皆様から意見を聞いた方がいいと思います。

### ③ご自身で何か、災害時用の準備はしていますか？

- ・食料の手持ちできる物の準備などについて心配です。
- ・長時間の停電に対する準備をしています。（LEDのランタン・ライト・ラジオなど）又自分に必要なものはすぐ持ち出せるようにします。（病院の薬や保険証など）
- ・ビスケット・缶詰・手袋・靴下等入れていましたが、食品のうちビスケットが期限切れを発見。特に食品の点検、補充の必要性を感じさせられました。



## ブログ更新しています♪

ケアハウス藤花の皆さん、とても活動的でコロナ禍の現在も何か出来ることをしよう！と前向きに生活されています。そんな生活の一部なのですが、法人HP内のブログに綴らせてもらっています。

皆さんと過ごす毎日は楽しく、教えていただく事がいっぱいです。

そんな幸せな日常をブログを読んでくださる方々へ、

お裾分けしたいな～と思っています。

よろしかったら藤花ブログを覗いて

みてください。ほっこりした時間が

待ってますよ！（介護職員 大室）

